

令和6年度 糸田町立糸田中学校
第78回 卒業証書授与式

感謝の想いを込めて
「群青」を歌いました



議会だより

第45号

令和7年
3月定例会

令和7年5月発行
(2025年)

福岡県糸田町議会

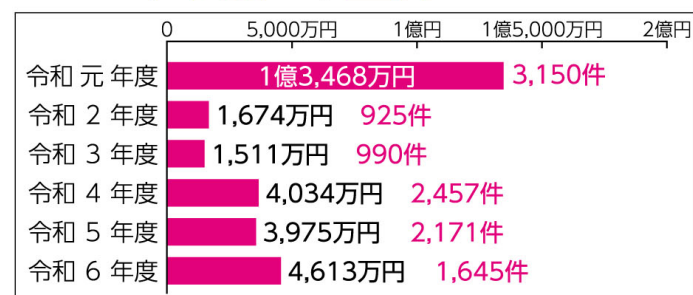
P 2 令和7年度予算

P 4 一般質問(町政を問う)

P12 委員会審査

P16 まちはどうなっちゃうと

POINT 03 ふるさと寄附金は 昨年度より上昇



ふるさと寄附金はルール改正以降伸び悩んでいたが、令和6年度は令和5年度より約640万円増額となっている。

令和7年度 糸田町が負担する 一部事務組合の負担金一覧

田川郡市町村で構成されている組合のことで、水道やごみ処理などの施設を共同で管理しているよ。
糸田町の議員もそれぞれの組合議員になって予算のチェックなどを行っているよ。

下田川塵芥センター等解体費負担金
約4,016万円

※下田川清掃施設組合は3月31日で解散となり、今後は施設等解体に向け、福智町と協議をおこなう。

田川地区消防組合 約1億2,448万円

田川地区斎場組合 約1,073万円

田川広域水道企業団 6,470万円

新規建設中のし尿処理・ごみ・埋立処理施設関係

田川地区広域環境衛生施設組合
約7,676万円

し尿・ごみ・埋立処理施設建設事業負担金
1億2,507万円

※田川郡東部環境衛生施設組合は、今後田川地区広域環境衛生施設組合と共同となるので、糸田町は脱退となる。

糸田町の財政力指数 0.22
(県内60市町村のうち57位) **昨年度比 0.01悪化**

指数が高いほど財政力が強いことを示している。
糸田町は県内の順位でも低く、収納率の向上など財政基盤の強化が求められる。

POINT 01 注目の事業をピックアップ!!

糸田町物価高騰応援商品券助成金
2,300万円

物価高騰での住民を応援するために、一世帯あたり5,000円の商品券を全世帯に配付。配付については6月以降を予定している。

プレミアム付地域商品券助成金 1,340万円

昨年に引き続き、主に糸田町内で利用できる商品券を販売。通常券とキャッシュレスの2種類がある。令和7年度ではプレミアム率を20%から30%に引き上げる。販売については、8月上旬を予定。

自転車用ヘルメット購入費補助金
(一人 上限2,000円)

自転車乗車時に着用するヘルメットを購入するための補助金。補助の上限は購入費用の2分の1(上限額は2,000円)までとなる。また、町民のみ、一人1個まで等の条件がある。

子ども医療費無償化拡充

現在、子ども医療費は中学生世代まで無償だったが、令和7年10月からは高校生世代まで拡充となる。

町立病院整備事業基本実施設計及び開発許可申請業務等委託料 約1億3,924万円

町立病院建替えに向けて設計や図面の作成を委託するための費用。

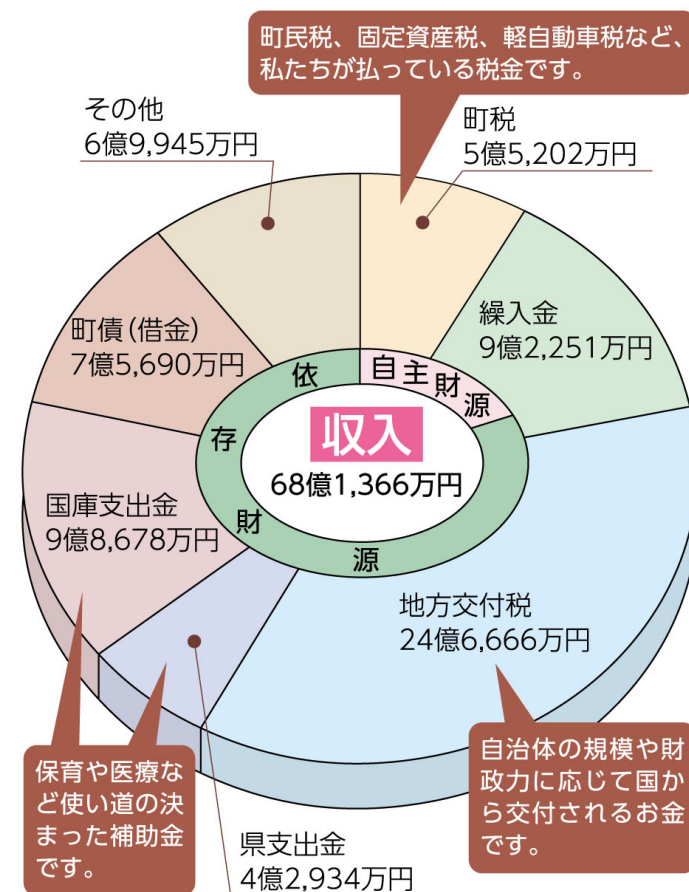
竹粉碎機購入費
約217万円

森林保全をおこなうため、森林環境譲与税基金を活用して、竹粉碎機を購入するための費用。管理団体を立ち上げて、貸出を実施する予定。

12~13ページの委員会審査にも新規事業を載せているよ

建設費用などの減少で一般会計は昨年より約4億2,690万円減少したよ

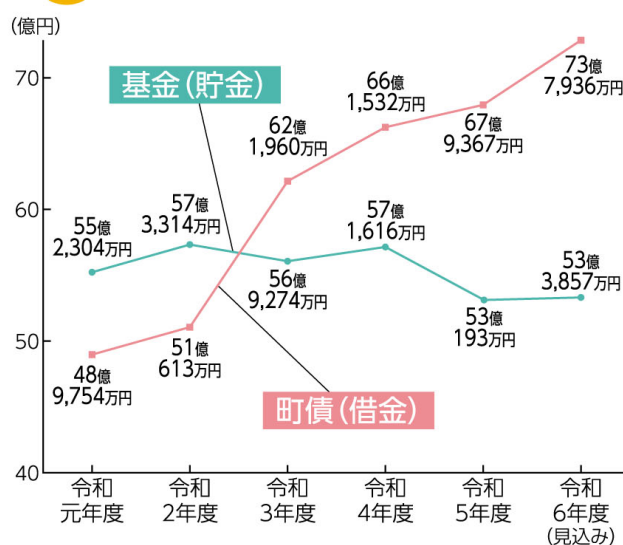
3月議会定例会は、3月4日から19日までの16日間の会期で開かれた。町提出議案は27件で、条例一部改正、補正予算、令和7年度一般・特別会計などを審議。
令和7年度一般・特別会計予算など6会計については、各常任委員会に付託し、集中審査をした。議案第22号については、各常任委員会委員長より修正案が提出され、修正議決を除く原案について可決された(詳細は14~15ページへ)。



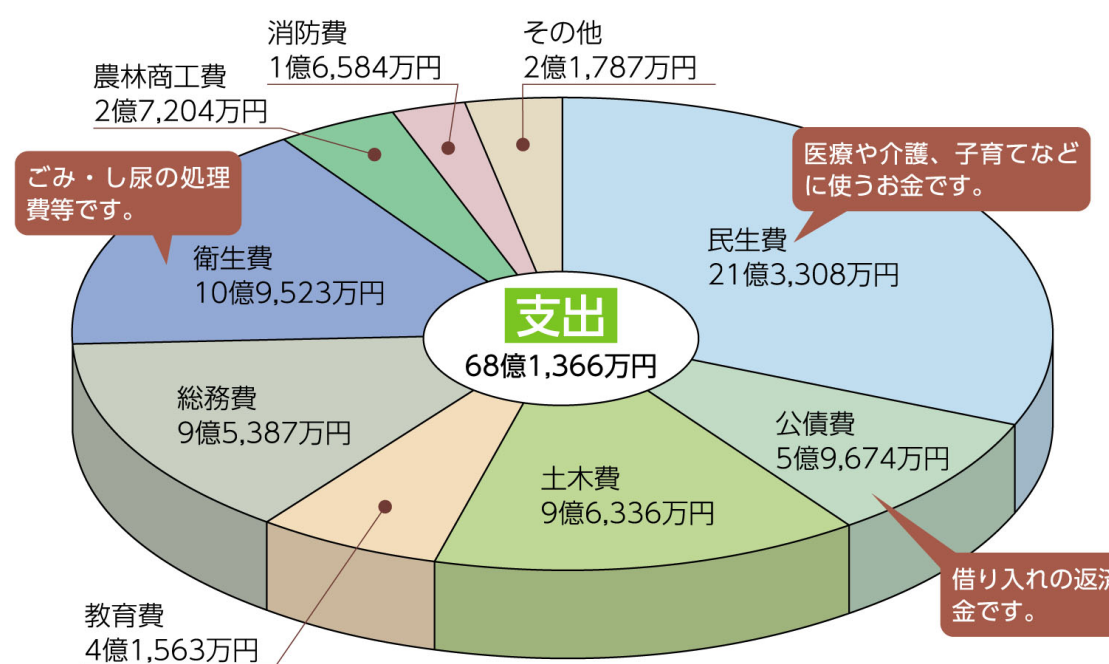
保育や医療など使い道の決まった補助金です。

自治体の規模や財政力に応じて国から交付されるお金です。

POINT 02 貯金と借金の状況は?



借入金である町債は、宮床団地建替工事や放課後児童クラブ施設建設工事等の影響で増額傾向となり、基金については横ばいとなっている。



ごみ・し尿の処理費等です。

医療や介護、子育てなどに使うお金です。

借り入れの返済金です。



なかしま せいいち
仲島 誠一



町政を問う



▲ 糸田町・福智町で共同運営している日の山クラブ

これも質問

問 欠席連絡取れない家庭訪問の人員対策。

答 費用対効果をはじめ、今後検討。

問 教材ドリル等無償化について。

答 総合的な検討が必要。

問 糸田小中学校は、先生方、家庭、自治体等の協力の成果で嬉しいことに少しずつ減少している状況である。原因をふまえ、本人の状態に寄り添い、注意して接

問 不登校児童への支援について

答 サポートルームを設置して本来の学級に戻る支援

利用料について現在、福岡県の委託事業により運営費を賄い、無料で利用できるため、民間のフリースクールも利用を促している。

答 下田川地区適応指導教室、福岡県立大の不登校ひきこもりサポートセンターの利用が無料のため、利用促進している。

していくことが大事であると思う。そこで不登校児童に対し、フリースクール等の連携と利用支援金等の導入について検討願う。

答 小学校ではステッ プルーム、学力補充教室。中学校ではサポートルームを設置し、教室に入れない児童生徒を本来の学級に戻る手だてをして支援をしている。学校内に教室とは別の居場所を設けることで、学校に通うことができるため非常に有効。

問 校内サポートルームの設置、集団に入ることができない生徒についてどう考えるか。

問 田川市郡内で現在5市町村が無償化。国でも令和8年4月より小学校の給食費の無償化がおこなわれる予定だと聞く。

答 自治体により当然給食費の格差がある。国がどこまで見るかという状況を見ながら、令和8年4月1日から無償化に踏み切っていきたい。

答 国の状況をみて令和8年4月1日無償化に…

問 給食費の無償化について検討願う

町政を問う!!



3月定例会では、7人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は5ページから11ページです。

小嶋 康子 (9ページ)

- 学校教育タブレットの活用
- 農業支援資材肥料の購入費用の補助
- 学校図書の実多様性のある蔵書。蔵書の新陳代謝、図書費用の増額。
- 活字文化を守る書店の存続。

山田 陽一 (10ページ)

- 現状の物価高対策について
- 防犯対策について

谷口 輝昭 (11ページ)

- 民主主義のプロセスも踏まず勝手に判断した
- 田川地区広域環境衛生施設組合に対しての条例案について。
- 組合長は1期2年持ち回り制で。

※一般質問／

議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

仲島 誠一 (5ページ)

- 不登校児童への支援について
- 給食費の無償化について検討願う
- 欠席連絡取れない家庭訪問の人員対策。
- 教材ドリル等無償化について。

木下 智康 (6ページ)

- 新町立病院で夜間救急はできないか？
- 敬老祝い金と敬老会について
- 各山の助成金について、各行政区、曳山へ10万ぐらい分配しても良いのではないかと？

森下 喬廣 (7ページ)

- 病院の建替えについて、再検討する考えは
- 消防出初式の在り方について
- 令和7年ふるさと納税の具体的戦略について。

早麻 雄三 (8ページ)

- 災害対策について
- 資源ごみのリサイクルについて

執行部

総務課 防災管財課 税務町民課 地域振興課 人権推進課 教務課 健康福祉課
子育て支援課 建築課 土木課 町立緑ヶ丘病院

一般質問

各ページに掲載している二次元バーコードから、一般質問を動画で視聴できるよ





たかひろ 森下 廣



ともやす 木下 智



町政を問う

問 新町立病院で夜間救急はできないか？

答 現在でも365日24時間いつでも内科は診れる体制だ

問 夜の小児科、内科が診れるように新町立病院になった際でないか？夜間救急で2時間待ち、3時間待ちという声をよく聞く。

町立病院でも診てくれればと言う声が、町民の方から言われるが、どのように考えているか？

答 夜間救急に関しては、内科に関しては、365日24時間いつでも来ていただければ、診れる体制を整えている。

問 町民の多くの方が、それを知らないんじゃないかと思う。

今後このようなことを町民の方にお知らせし、少しでも多くの方が来院いただけるように、検討をよろしく願っている。

問 敬老祝い金と敬老会について

答 敬老会そのものの在り方について少し検討する

問 敬老祝い金について廃止した理由は？年齢の線引きは必要だと思うが、少しでもお年寄りの方が喜んでいただけるよう、現金が難しいとしても商品券など検討できないか。

答 物価高で、少ない年金生活をしている高齢者が多く、そう言った話をよくする。3千円でもあればなあと…お菓子や食品などを食べるし、孫とか

にもお菓子を買ってあげると…どうか検討をよろしく願っている。

答 健康福祉課 現在では、米寿88歳の方に3万円、白寿99歳の方に5万円を渡している。

問 令和元年に基金が減額の提案をしたが否決された。経常的経費の中、申し上げにくいのだが経常収支比率も県平均ぐらいという状況で、財政的に硬直している状況。今の制度を維持していきたい。

介護予防教室、タクシーの利用助成金、健診



▲ 6年ぶりに開催された敬老会

問 敬老会での引き出物が残念という声があがっている。楽しみにしているのに、少し考えていただきたいと思う。

問 各山の助成金について、各行政区、曳山へ10万ぐらい分配しても良いのではないか？

答 基金があるからとはいえ、経常的経費に回すというのは厳しい。検討させていただきたい。

問 病院の建替えについて、再検討する考えは

答 病院建設に向けて邁進していく

問 町長は、令和6年の広報の臨時号において、様々な議論を経て、病院建設へかじを切ったと述べている。そ

の当時と比較すると、建設物価がかなり高騰しているのではないかと。今後物価上昇が続くものと思われ、病院建設費にも多大な影響をおよぼす。過疎対策事業債を活用するといえ、町の負担分も膨れ上がる。

先日、基本詳細設計の公開プロポーザルがこなわれ、候補業者が決定した。しかし、私は今のこの現時点においては、再検討し、その内容を反映させることができると考える。再検討する考えはあるか。

答 病院があることによる国民の福祉ということを考えて、正直、病院建設にかじを切った。CMを入れる中で、建設費の削減にも努めていこうとしている。

色々なところで見直しが出てくる要件が出てくるかもしれないので、そのときは見直しをするのについてはやぶさかではないが、現時点ではそういう努力をしながら、病院建設に向けて邁進していきたい。

問 消防出初式の在り方について

答 十分協議し、より良い形には持っていきたい

問 天候に関係なく、屋内で開催してはどうか。糸田アリーナはエアコンが完備されているので、寒さは気にならない。椅子を設置すれば、立ちっ放しの疲労感も気にならない。天候を気にしなくてよいので、担当者も気をもむこともない。

答 単独開催とすれば、福祉町との協議も必要なくなるので、担当者の手間も大幅に削減できる。つまり、屋内開催かつ単独開催とすれば良いことづくめだ。

答 今年雨天のため、屋内ですて大変好評だった。

ただこの出初式というのは、我々首長の一存で決められない。ただ一町開催も視野に置きながら、消防団も含めて、これは本当、私の一存で決められないので、そこは十分協議して、より良い形には持っていきたい。



▲ 糸田アリーナで開催された出初式

問 令和7年ふるさと納税の具体的戦略について。

答 地域振興課 営業能力に長けた地域おこし協力隊の採用および中間事業者の見直しを検討。



こじま やす
小嶋 康子



町政を問う

問 これも 質問

答 地域振興課長 他、他の自治体の取り組みなど情報収集。

問 学校図書の新陳代謝、図書購入について、できるだけ充実していききたい。

答 町長 図書購入について、できるだけ充実していききたい。

問 活字文化を守る書店の存続。

答 地域振興課長 他、他の自治体の取り組みなど情報収集。

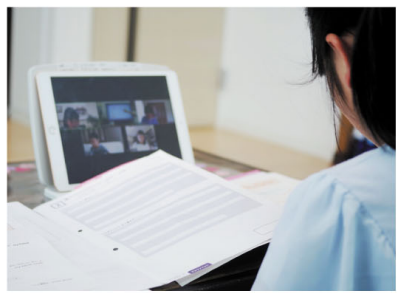
問 学校教育タブレットの活用

答 オンラインでの授業参加を促している

問 学習指導要領では、主体的、対話的で深い学び、アクティブラーニングの観点から何を学ぶのかではなく、どのように学ぶのかを重視して授業を改善するとあ

答 教務課長 タブレットを活用し、各児童生徒が課題に対してどのような意見を持っているのか、メモした内容が全員で確認でき、その意見に対し、自由に席を立ち、意見を交換する時間を取るなど、おのおの意見を出し合い、答えを導

るが、町の小中学校ではどのように取り組みがされているか、またタブレットの活用はどのようなになっているか、児童生徒が自分に合った学びを継続できるよう、オンライン授業の配信をしていただきたい。



▲イメージ写真

き出すことをしている。自分で課題を見つけ探究し、成果を発表することで、能動的に学ぶ姿勢を身につくように学習している。

保護者や児童生徒などに、学校に来られない場合はオンライン授業参加を促している。

問 価格の高騰で、資材や肥料の価格が上がっている。長崎県佐世保市ではミカン農家にマルチシートの半額制度を進めている。

答 糸田町の農業を守るために、資材や肥料などの購入費用の補助制度を導入していただけないか。

答 小規模農家への修繕費の補助を県に毎年要求

問 農業支援資材肥料の購入費用の補助

答 町長 小規模農家への修繕費用等の補助を、県に毎年要求はしている。時限立法的にも町として考えられないか、関係課とも十分協議、検討していきたい。



▶糸田町内の農地
(3月下旬撮影)



はやま ゆうぞう
早麻 雄三



町政を問う

問 災害対策について

答 地域防災計画で対応可能

問 災害対策の計画と準備について問う。

絡体制なども記載されている。

答 防災管理課長 町には災害対策基本法で定められている地域防災計画がある。

あらゆる災害の発生時に、町全体の安全を確保し、住民の被害を最小限に抑えることなどを目的としており、災害時の配備基準や情報収集、連

問 災害の想定区域や避難場所、避難経路などを地図上に示したハザードマップは、最新の情報が反映されているか。

答 防災管理課長 本年度見直しをおこなっており、その中には避難所情報も

入っており、最新のハザードマップを配布する予定。

問 緊急時において、住民や関係機関との連絡がスムーズにおこなえる体制は整っているか。

答 防災管理課長 緊急連絡体制について、町では

緊急時の初動対応が極めて重要であると認識し、万全の体制を整えるよう心掛けており、住民の皆様の安全を確保するための体制が整えられている。



問 資源ごみのリサイクルについて

答 ごみの減量化につながることを期待される

問 現在のリサイクル率はどの程度か。

答 税務町民課長 リサイクル率の現状としては、令和5年度の実績では5.3%。今後の目標としては、8・6%としていきたい。

問 具体的な目的およびその効果は。

答 税務町民課長 循環型社会の形成を目指している。リサイクルの活動に

問 住民に対する啓発活動はどのようにおこなわれているか。

答 税務町民課長 ごみの分別と出し方について、昨年11月に住民説明会を計4回実施し、今後は現在作成しているA3の分別早見表、それと広域組合が今作成しているごみの分別や出し方をまとめたリーフレット、これら3月中に完成予定のため、併せて全世帯に配布できるように、今準備を進めている。

役場駐車場に設置された資源回収ボックス





谷口 昭輝
あき てる
たにぐち



山田 陽一
やま だ
よういち



町政を問う

問 現状の物価高対策について

答 厳しい財政状況下で範囲を絞った給付状況

問 長期化している物価高騰による家庭の負担軽減を、町はどのような対策をしているか。

町長は施政方針で国の経済対策に従い、住民税非課税世帯物価高騰支援給付金、低所得者世帯子ども加算給付金を支給するとあるが、課税世帯も苦しい。以前に18歳未満、65歳以上の方に1万円を支給した。これは不平等ではないか。非課税世帯ではなく、全世帯に支援していく取り組みをしてほしい。

答 町長 厳しい財政状況の下で、どうしても範囲を絞った形の給付になっている状況はある。

問 全町民への支援金給付。

大任町は町民全員に現金5万円、米5キロ等、家計支援事業としておこなっている。糸田町もこういった事業を積極的にしてほしい。他の町ができることが、なぜ糸田町はできないのか。

答 町長 できないか、できるかは、私ができる範囲で、

問 防犯対策について

答 まず自助の精神で取り組んでほしい

問 ニュースで、今は日中、人が居る家に強盗が入ると報道している。

やってないことに尽きる。非常に財政的に硬直化している状況で施策を打ちづらい。町によって周囲環境が違う。

今、病院建設にかじ切りしている。福祉対策として大金を使っている。この状況の差は大きいと思う。

今後、防犯対策を強化すれば犯罪も少なくなると思うが、町の取り組みの具体的な内容は。

答 町長 防犯カメラ設置を計画的におこなっている。それ以外に、子ども110番の家を商工会を通して事業者に登録してもらい、子どもの目に付きやすい場所にステッカーを貼っている。今は自主防犯組織の取り組みを進めている。

問 一般家庭の防犯カメラ等設置費用の助成金給付を出してはどうか。台数が増えるほど犯罪を未然に防ぐことができる。

カメラ設置は本来ならば、全額町の財源で設置しないといけないが、助

成することで一部の費用で多くの防犯カメラを設置できる。町民の生命、財産を守っていく上でも、増設が必要ではないか。

答 町長 対策として、個人が色々と装備するのは非常に強化できると思う。ただ何を優先するか考えていかないといいけない。何でも行政頼りは、いかがなものかと思う。

まず自助の精神で取り組んでほしい。



防犯カメラ
(イメージ写真)

問 民主主義のプロセスも踏まず勝手に判断した

答 広域行政という制約がある

早く手続の開始をするべきである。

答 町長 広域行政の中で保全のところから、許可権限を設けており許可範囲内での委託契約を優先せざるを得ない。

問 組合で審議を尽くさないで、中元寺川から向こうは田川市の業者に委託させる結果は、大任町町長、要するに組合長が独断と偏見で権力を利用して、強引に平準化と言う大義のもと民主主義のプロセスも踏まず、勝手に判断した結果である。

問 組合で審議を尽くさないで、中元寺川から向こうは田川市の業者に委託させる結果は、大任町町長、要するに組合長が独断と偏見で権力を利用して、強引に平準化と言う大義のもと民主主義のプロセスも踏まず、勝手に判断した結果である。

問 委託はあくまでも市町村が実施主体で、町が業者に委託する場合は許可の必要はない。組合長の権限がおよぶ範囲ではない。町内業者が営業できるよう

委託はあくまでも市町村が実施主体で、町が業者に委託する場合は許可の必要はない。組合長の権限がおよぶ範囲ではない。町内業者が営業できるよう

答 町長 条例的には組合長の権限である。十分な協議がなかったと言われればそれはそれとも言えるかも。

問 町は施設建設事業費負担金3億1千725万7千635円を負担している。運営負担金は毎年7千676万1千円負担していく限り、町で判断できることについては権利がある。

大任町町長が介入してきて、アーセ、コーセと大任町町長からなぜ言われなくてはならない。糸田町は一つの自治体である。大任町町長の占領地でも植民地でもない。し尿処理等の委託等について大任町町長に口を挟まないよう町長のほうから強く要望していただきたい。

問 森下喬廣議員の条例案。組合長は前項に規定するときは、組合長および副組合長の全員で構成される。出向機関で協議し、その結果により許可証を交付する。

このことについて前向きな回答をいただきたい。この文章が条文化されたか。

答 町長 糸田町の首長として、首長の矜持を持った対応はしていき。

答 町長 組合長一人で決めるわけにはいかない。と言う返事。何らかの形で明記について事務局で検討するよう指示された。事務局は事務決裁規程で考えている。



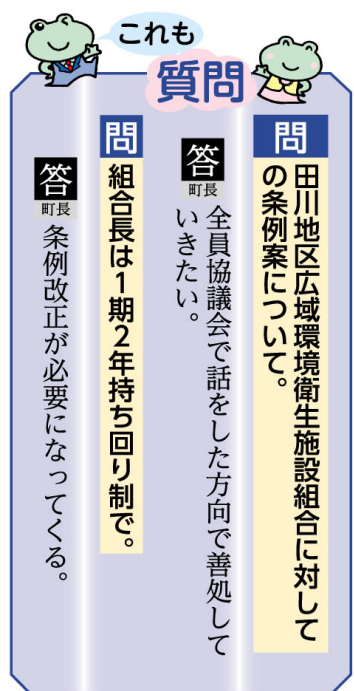
▲ 田川地区クリーンセンター

問 田川地区広域環境衛生施設組合に対しての条例案について。

答 町長 全員協議会で話した方向で善処していきたい。

問 組合長は1期2年持ち回り制で。

答 町長 条例改正が必要になってくる。



総務文教振興常任委員会

当委員会に付託されました一般会計当初予算を含む15議案の審査を3月12日～13日の二日間に渡りおこない、最終日に委員長から報告しました。

戸石グラウンド改修調査 測量設計業務委託料 1,600万円 教務課

説明 町民グラウンドの代替地の候補である戸石グラウンドの整備に係る測量、設計業務を実施するための費用。



スケボー教室講師謝金 約4万円 教務課

説明 スケボー教室を開催するために、講師2人を招くための費用。教室は2か月に1回開催を予定している。



空き家等解体撤去工事補助金 500万円 防災管財課

説明 老朽化して危険な空き家に対して、条件を満たせば、国から解体撤去費用の一部補助を受けられるもの。

また、国から補助を受けるための要件を満たさない空き家に対しても、解体の促進を目的に町独自で一部補助金を出すこととなる。

詳細は防災管財課へ(電話 26-1232)

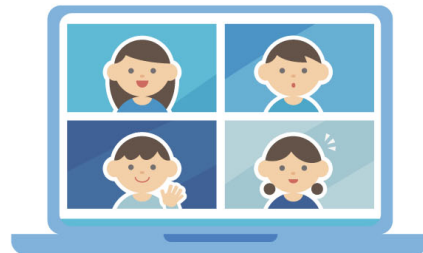


オンライン国際交流事業委託料 約146万円 教務課

説明 国際交流の一環として、糸田中学校の生徒が台湾の生徒とオンラインを通じて交流を実施するための費用。海外の同年代と触れ合うことで、英語を学ぶ機会を増やすことを目的とする。

Q なぜ台湾なのか。

A 日本と時差が少なく、英語教育に力を入れている場所を選定した。



防災無線設備使用料 約109万円 防災管財課

説明 防災無線の内容を聞き逃した方等のために、電話やメール、FAXでお知らせするための費用。

意見 登録者数が少ないのに、高い金額を払うのは疑問である。職員で対応する等他の方法を考えれば、この費用を他に回せるのではないか。

意見 登録者数が少なくても、耳が聞こえづらい方々等に配慮して、平等に情報が届くシステムは残してもらいたい。

意見 二重ガラスの家や施設では防災無線が聞き取りづらい。この制度について知らない町民も多いので、ぜひ周知してもらいたい。



建設厚生常任委員会

当委員会に付託されました一般会計当初予算を含む13議案の審査を3月10日～11日の二日間に渡りおこない、最終日に委員長から報告しました。

子育て短期支援事業委託料 約40万円 子育て支援課

説明 保護者の疾病その他の理由により、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護をおこなうための費用。



家族介護用品助成金 120万円 健康福祉課

説明 要介護4以上の認定を受けて、在宅で寝たきり生活をされている方に対して、1か月5,000円の介護おむつ代を助成するための費用。



真岡団地建替に伴う 測量調査設計等業務委託料 約815万円 建築課

説明 真岡団地建替事業に係る費用。
周辺家屋が工事によって影響があるか事前調査を実施する。



(大熊橋歩道橋の撤去を含む)測量設計委託料等 1,300万円 土木課

説明 工事を実施する上で必要な測量や設計を実施するための費用。
令和7年度では老朽化した大熊橋歩道橋(中元寺川を渡る歩道橋のみ)の撤去に係る設計業務も含まれている。



放課後児童クラブ施設建替事後 調査委託料 3,258万円 子育て支援課

説明 令和6年度末に完成した放課後児童クラブの工事による影響を把握するために、周辺家屋等の調査をおこなうための費用。
施設の利用開始は5月中を予定している。



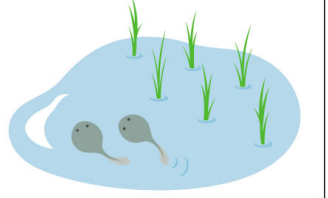
宮床団地(E棟)建設工事費 5億154万円 建築課

説明 宮床団地E棟を建設するための費用。



農業農村整備事業等工事費 2,090万円 土木課

説明 主に農地関係の工事費用。
令和7年度では真岡地区の水門の改修工事が予定されている。



発委第2号 議案第22号 令和7年度糸田町一般会計予算に対する修正案(総務文教振興常任委員会関係分)

提案理由：

昨年に田川地区広域環境衛生施設組合が決定した、し尿処理に関する件は、依然として住民生活に多大なる影響をおよぼして解決がなされていない。この状況を踏まえ、令和7年度当初予算案に含まれる浄化槽委託料等については承認することはできない。

しかしながら、否決をした場合には、住民生活に多大な影響をおよぼす恐れがあるので、組合長と交渉し、令和7年第2回定例会までに納得のできる結論を出してもらうために該当箇所の予算を3分の1に減額修正をおこなうもの。

修正案および原案(議案第22号) 反対討論趣旨(山田)

■発委第2号の修正案の反対について

昨年9月の定例会で田川地区広域環境衛生施設組合の共同処理する事務の変更、および、規約の変更についてという議題があがり、全員協議会等で活発に意見が出されて組合の方にこちらの意見を飲んでもらうという内容になった。当時(議会だより第43号19ページ参照)、私と木下議員は反対をしたが、今回の修正案はその当時に言うべきではなかったか。委員会内では次回の定例会まで納得のいく答えを出してもらうための期間分までの減額と言っていたが、答えが出なくて再度修正案を出されるとなれば、町民にとって混乱する恐れが十分にある。

■原案の反対について

防災無線施設使用料(108万9千円)について、委員会でも述べたが、防災無線の内容を電話やメール、FAXで受信できるシステムを町の職員が代わりに送信すればこの金額を払わなくて済むのではないかと。

修正案および原案(議案第22号) 反対討論趣旨(木下)

■発委第2号の修正案の反対について

昨年9月の定例会で規約や変更等が出された際、私と山田議員以外は賛成していた。規約に賛成するということは、組合がおこなっている平準化を認めていることであるのに、なぜ反対しなかったのか。執行側の委託費を修正することが理解できない。議会から直接組合長に意見書を提出するべきではないか。町の執行部側に言ったところで、町民の混乱を招くだけである。

■原案の反対について

町民グラウンドの代替地候補である戸石グラウンドの改修調査測量設計業務委託料について、新病院を町民グラウンドに建設することに抵抗のある町民も多く、戸石グラウンドでは子どもたちの安全対策等多くの課題があり、必要のない工事である。糸田アリーナがあるので今の町民グラウンドが活躍できるのであり、総合的に考えて検討の余地がある。

賛成討論趣旨(森下)

昨年9月定例会では、環境衛生関連の議案について慎重に審議した結果、消極的ながら賛成した。その理由としては、住民生活への多大な影響を与えかねないことに鑑み、また、許認可に関する事務が通常の行政プロセスを経るよう要望し、その点について前向きな回答をいただいたことを考慮したためである。

しかし、現時点では、何ら具体的な決定が示されておらず、今後も民主的プロセスを経ることなく、様々な事項が決定される懸念がある。昨年の不当な決定を受けて以来、一貫して要望を続けてきた課題ではあるが、町側は経緯等の説明を繰り返し返すのみで、具体策などについて明確な回答がない状況であり、現時点では承認できない。

しかし、住民生活への影響を十分に考慮し、6月議会までに納得のいく回答を提示いただけることを期待する中で、4か月間分のランニングコストのみを計上するという修正案は妥当であると判断した。

発委第1号、発委第2号は採決の結果、賛成多数で両案共に可決となり、議案第22号の採決は、修正議決された部分を除く原案の採決となった。

議案第22号 令和7年度糸田町一般会計予算(修正議決を除いた原案)

反対討論趣旨(山田)

発委第2号の原案反対と同様の討論内容。

賛成討論趣旨(小嶋)

当初予算案では、子ども医療費の対象年齢が高校生世代まで拡充、中学校の生徒が台湾の生徒と英語で交流をするオンライン国際交流事業等、未来の宝である子どもたちのための予算が計上されている。また、障がいのある方に配慮された防災無線と連動したメール配信やFAXで通知をおこなう防災無線設備使用料の予算は、災害時において命を守る重要な情報発信の役割を果たしている。

以上の様々な事業を進めるためにも、また、町民生活に多大なる影響をおよぼすことのないように、修正案を除く原案に賛成する。

採決の結果、賛成多数で修正議決された部分を除く原案は可決となった。

議案第27号 令和7年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計予算

反対討論趣旨(森下)

予算案に対して、地域医療の中核を担う町立病院の重要性は十分に認識している。しかし、以下の点において重大な問題が存在しているので、到底承認することができない。

1. 医療収益増額に関する説明が不十分である。増額について、診療単価の高い地域包括ケア病床等をあげているが、具体的な数値的根拠や他の公立病院の事例等を示しておらず、合理性を欠く説明である。

2. 病院経営健全化への取り組みが不足している。令和5・6年度損益計算書を見る限り、改善どころか悪化している兆候が見受けられる。

3. 経費削減の取り組みが見られない。町長は看護師の人数がぎりぎり人件費を削れないと答弁していたが、厚生労働省が示す看護師の配置基準より看護師の人数が上回っているなど、財政的な健全性を保つ計画には大きな欠陥があると言わざるを得ない。

以上の理由から現状は承認すべきではない。住民に信頼され、持続可能な病院経営を実現するために、具体的に説得力がある透明性の高い提案を強く求める。

反対討論趣旨(木下)

令和5・6年度の損益計算書では、経営が悪化していることは確実であり、このまま赤字であれば、子どもたち世代に負の財産を残しかねない。

近くには田川市立病院もあるので、共同経営するの一つの案ではないか。

賛成討論趣旨(小嶋)

本予算案は、建替事業を含めた病院運営のための予算であり、新病院建設は糸田町にとって大きな財産となる。病院建設により経済の活性化、雇用の創出や医療、介護の連携で多大に寄与するものと考えられる。

現在は訪問診療の拡充やリハビリテーション科の新設で町民からも助かるとの声もあり、今後の経営改善に繋がる大事な費用となる。

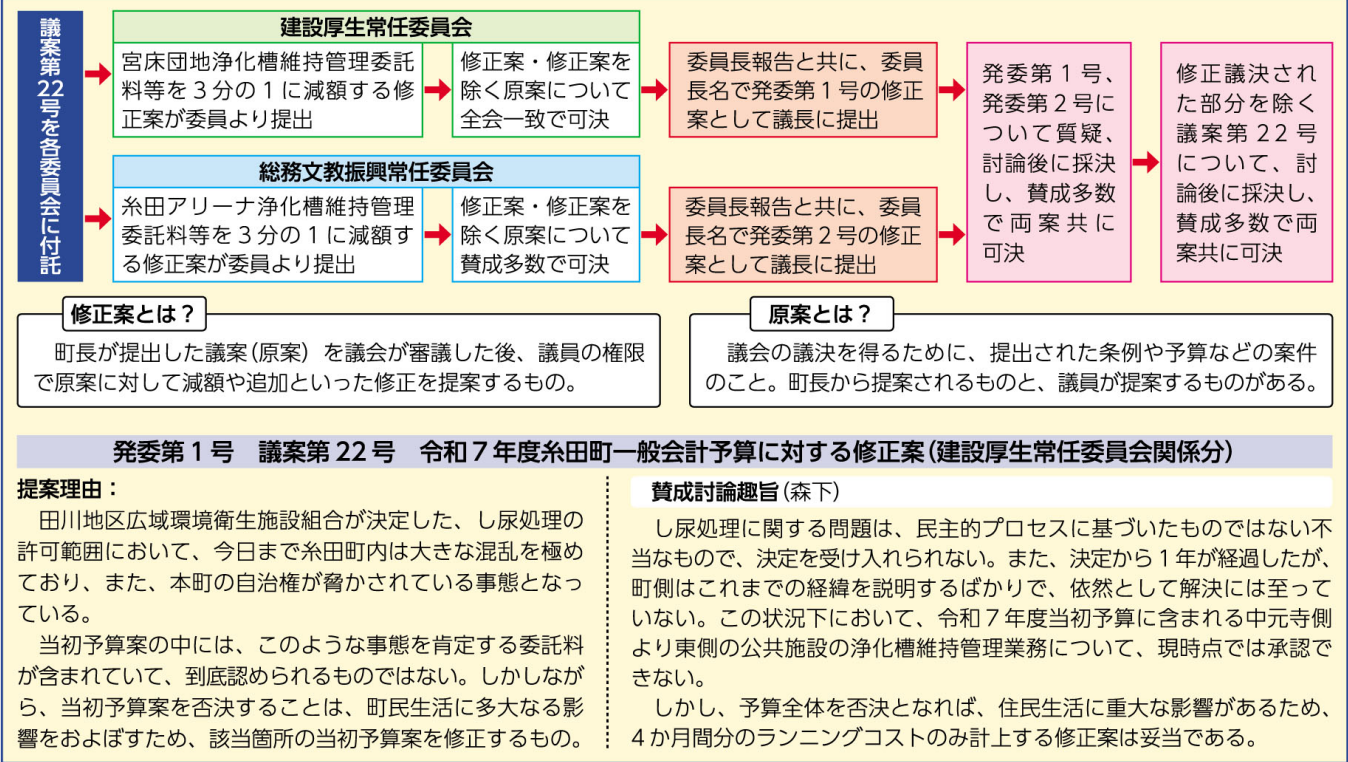
また、公的病院が少ない福岡県の中で、民間病院が敬遠する不採算医療を担うことや、今後起こるかもしれない災害級の新興感染症への備えは欠かせないものであり、田川医療圏の中で大きな使命があると思う。

新病院での経営健全化に向けて、関係者の皆さまへ期待と激励の意味を込めて賛成とする。

動画で討論の詳細が視聴できます。詳しくは糸田町のホームページへ。

令和7年第1回糸田町議会定例会 (3月4日～3月19日)					議長交際費執行状況 (令和7年1月～3月)														
件 名					結果	詳細													
議 会 結 果	専決処分について(令和6年度糸田町一般会計補正予算)				承認	全 会 一 致	■ 1月30日 ■ 摘要 議員定数等調査特別委員会 視察研修手土産代 ■ 金額 3,120円 ■ 1月31日 ■ 摘要 香典代および生花代 1件 ■ 金額 25,000円 ■ 合計金額 28,120円												
	糸田町税条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例				可決														
	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例				可決														
	糸田町子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例				可決														
	糸田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例				可決														
	糸田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町放課後児童健全育成事業施設の設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例				可決														
	糸田町ふるさと応援基金条例の一部を改正する条例				可決														
	令和6年度糸田町一般会計補正予算				可決														
	令和6年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算				可決														
	令和6年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算				可決														
	令和6年度糸田町後期高齢者医療特別会計補正予算				可決														
	令和6年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計補正予算				可決														
令和7年度糸田町一般会計予算				修正可決	谷口	白銀	松瀬	早麻	仲島	竹田	山田	小嶋	森下	木下	中原	井手元			
※但し、下記の発委第1号、第2号で可決された修正部分を除く原案のみとする																	一		
発 委	(発委第1号) 令和7年度糸田町一般会計予算に対する修正案 (建設厚生常任委員会関係分)				可 決												一		
	(発委第2号) 令和7年度糸田町一般会計予算に対する修正案 (総務文教振興常任委員会関係分)				可 決												一		
果	令和7年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計予算				可決	全 会 一 致	谷口	白銀	松瀬	早麻	仲島	竹田	山田	小嶋	森下	木下	中原	井手元	
	令和7年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算				可決														
	令和7年度糸田町学校給食センター事業特別会計予算				可決														
	令和7年度糸田町後期高齢者医療特別会計予算				可決														
	令和7年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計予算				可 決														
	田川郡町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約				可決		※但し、早麻議員は体調不良のため欠席												
	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について				可決														
発 委	糸田町教育委員会委員の任命について				同意														
	人権擁護委員候補者の推薦について				適任														
	糸田町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について				可決														

議案第22号 令和7年度糸田町一般会計予算が修正可決されるまでの流れについて解説 (一部要約・抜粋)



研修報告

空き家問題等への取り組みを視察

田川郡町村議会議長会行政視察(三重県) 1月21日～22日

◆参加議員 … 井手元 (田川郡町村議長のみの)
三重県の多気町で「一般社団法人ふるさと屋」、三重県玉城町で「郵便局を活用した空き家対策」等の視察を実施。
ともに一つの成功事例として参考となった。



暴力団追放！地域決起会議(筑豊地区)・飯塚地区暴力追放 安全安心まちづくり 住民総決起大会(飯塚市) 1月30日

◆参加議員 … 井手元・小嶋・白銀・早麻・竹田・森下・中原



議会改革に向けての視察

議員定数等調査特別委員会 視察研修(添田町・香春町) 1月31日

◆参加議員 … 井手元・小嶋・白銀・森下・木下・中原
特別委員会で議論中の議員定数等について、先進自治体を参考にするため、添田町・香春町議会を視察。

議員削減・現状維持どちらの意見も参考にし、より良い地域づくりに繋がる議論や取り組みを進めていきたい。



議会のインターネット配信開始！

令和7年第1回定例会より、議会のインターネット配信が始まりました。

ライブ配信と録画配信がありますので、興味のある方はぜひご覧ください。

■ライブ配信…会期日程の決定後に糸田町ホームページ等でお知らせ

■録画配信……ライブ配信後7～10日後を目途に配信開始
※議場での傍聴も可能ですが、カメラの角度によっては、映像に顔が映る場合があります。

視聴方法

- 糸田町ホームページからご覧ください。
- スマートフォンをお持ちの方は、右の二次元バーコードで直接アクセスできます。



視聴後はアンケートにご協力ください！



入札結果

工 事 名	業 者 名	予定額(円)	最低制限価格(円)	金 額(円)	落札率(%)
大笛団地外壁等改修工事(3工区)	(株)安方工務店	31,230,000	28,419,000	28,419,000	90.99
桃山・大熊線舗装工事	(株)鈴晃	6,095,000	5,479,000	5,479,000	89.89
辻畑4号線水路改修工事	(有)幸組	5,210,000	4,689,000	4,689,000	90.00
宮床団地(第5期) 建設工事(E棟建築主体工事)	(株)早田組	648,700,300	596,804,000	596,804,000	91.99
宮床団地(第5期) 建設工事(E棟機械設備工事)	(株)原企画	66,671,000	61,337,000	66,600,000	99.89

まちは どうなっちょうと



今後の改善に向けて、町の中で
老朽化した隧道を視察したよ

ずいどう
隧道って？

トンネルのことだよ
県道工事で完成した
箇所もあるみたい



広報委員
(小嶋 森下、
谷口 中原)
で視察

野間浦池付近

(路線名：野間浦池線)



▲ 旧金見鉄道の線路の下を通過 ▲

西部浄水場付近

(路線名：小野田橋・新烏尾溜池線)



▲ 県道添田赤池線の下を通過 ▲

道の駅いとだ付近

(路線名：鼠ケ池4号線)



▲ ひび割れ箇所

▲ 道の駅いとだの下を通過 ▶

県道添田赤池線(鼠ケ池) 付近

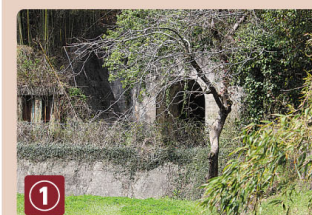
(路線名：①[農道]鼠ケ池1号線・②鼠ケ池4号線)



▲ 工事中の県道添田赤池線の下を通過 ▲

木ノ実溜池付近

(路線名：①なし・②浦ノ谷・鼠ケ池線)



▲ 工事中の県道添田赤池線の下を通過 ▲

南糸田納骨堂付近

(路線名：①[農道]出ヶ浦1号線・②[農道]出ヶ浦2号線)



▲ 旧金見鉄道の線路の下を通過 ▲

桃山・大熊間

(路線名：桃山・松山2号線)



▲ 松山・金田線の下を通過 ▲



他にもまだまだあるかもね！



こんにちは♡いとだまちぎかいです!

自由ヶ丘生き生きサロン教室

地域の絆を育む「自由ヶ丘生き生きサロン教室」は憩いの場であると同時に、支え合う共助のコミュニティとして、重要な役割を果たしています。



ごんどう しげこ
代表 権藤 成子さん

始めたきっかけは?



私が民生委員活動をする中で、高齢の方から「何かやってもらえないか」との声をもらい、高齢者の安否確認や情報交換、近況報告などで、地域の絆を深めることを目的として平成26年に発足しました。最初は映画鑑賞から始めて、今は囲碁ボールや童謡を歌うなど皆で楽しんでいます。毎日生き生きと元気に楽しく語りあっています。終わった後に「楽しかった!」という言葉が大変嬉しく思います。これから多くの方々のご参加をお待ちしております。年齢関係なくどなたでも参加できますよ。

糸田町に要望は!

いっとこカーが後藤寺駅まで行くようにしてもらいたいです!



▲3月26日に広報委員(小嶋、白銀、森下)で取材しました



▲地域で楽しく活動をしています



平成27年度 自由ヶ丘サロン

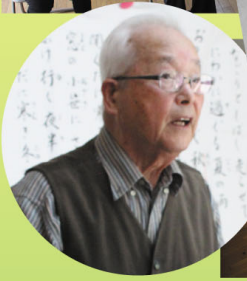
童謡



活動の様子だよ!



▼ボケます小唄、ボケない小唄(替え歌)



▲童謡を指導する
まきのり
小林正則先生

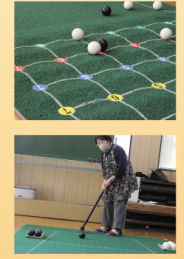


▲テーマ曲の「四季の雨」と終わりに「星影のワルツ」を熱唱

囲碁ボール



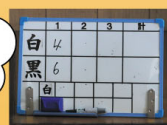
皆さんとっても楽しそうでした!



どこを狙おうかな?



▲ボールの行く末を見守っています



議会広報 常任委員会 委員長 小嶋 康子 副委員長 森下 喬廣 委員 谷口 輝昭 委員 白銀 秀樹 委員 木下 智康 委員 中原 詔蔵

アンケートからの声だよ

★議会だよりは勉強になります